

⑥ 福祉用具・住宅改修研修

(1) 目的

- ・要介護者等の自立した在宅生活を支援するための福祉用具の活用方法や住環境整備の概要、住宅改修にあたっての必要な知識・技術等を一体的に学ぶ。
- ・他職種との連携のあり方について理解を深める。

(2) 日程

前期：令和3年10月27日（水）～28日（木）

後期：令和3年12月 8日（水）～ 9日（木）【全4日間】

(3) 受講対象

高齢者の相談援助業務等に従事し、利用者の生活支援のための福祉用具導入や住宅改修に関する基本的知識・技術の習得を希望する者。

(4) 定 員 24名

(5) 参加負担金 5,000円

(6) プログラム

前期 - 1日目		
9:30～9:50	受付	
9:50～10:00	オリエンテーション	
10:00～12:00	講義Ⅰ 「福祉用具・住宅改修に関する基礎知識（総論）」	（一財）太田綜合病院 附属太田西ノ内病院 医療社会福祉部 科長 高橋 淳 氏 （社会福祉士・精神保健福祉士）
12:00～13:00	— 昼食・休憩 —	
13:00～16:30	講義Ⅱ・演習 「福祉用具導入のポイント」 「自立を目指した日常生活動作と福祉用具の 適応・活用方法について」 実習 「様々な福祉用具の選び方・使い方」	（一社）福島県作業療法士会 会長 （一財）竹田健康財団 竹田綜合病院 リハビリテーション部 部長 長谷川 敬一 氏 （作業療法士）
前期 - 2日目		
9:30～12:00	講義Ⅲ 「住宅改修に関する基礎知識①」	NOB 設計工房 菅野 真由美 氏 （一級建築士・ 福祉住環境コーディネーター）
12:00～13:00	— 昼食・休憩 —	
13:00～16:00	講義・演習 「住宅改修に関する基礎知識②」	

後期 - 1日目		
9:30~9:50	受付	
9:50~10:00	オリエンテーション	
10:00~11:30	講義Ⅳ 「手すり設置のポイントや、歩行支援用具の活用方法について」 (自立支援・重度化防止の為のリハビリ専門職との連携方法)	介護老人保健施設サンライフゆもと リハビリテーション室 室長 齊藤 隆 氏 (理学療法士・介護支援専門員)
11:30~12:00	「事例検討を始めるにあたって」	(一財)太田総合病院 附属太田西ノ内病院 医療社会福祉部 科長 高橋 淳 氏 (社会福祉士・精神保健福祉士)
12:00~13:00	— 昼食・休憩 —	
13:00~16:30	事例検討Ⅰ 「福祉用具・住宅改修のプランニング演習」 (個人ワーク・グループワーク)	
後期 - 2日目		
9:30~12:00	事例検討Ⅱ 「福祉用具・住宅改修のプランニング演習」 (グループワークの続き)	NOB 設計工房 菅野 真由美 氏 (一級建築士・ 福祉住環境コーディネーター)
12:00~13:00	— 昼食・休憩 —	介護老人保健施設サンライフゆもと リハビリテーション室 室長 齊藤 隆 氏 (理学療法士・介護支援専門員)
13:00~14:30	事例検討Ⅲ 「プレゼンテーション (発表)」	
14:30~15:30	研修のまとめ	

※プログラムは講師との打ち合わせにより、一部変更する場合がありますのでご了承ください。